

2022年2月28日

エア・ウォーター株式会社

Green Earth Institute と「バイオコハク酸」の商用生産に向けた研究開発を開始 ～ 脱炭素・資源循環型社会の実現に向けて、環境に配慮した生産・プロセス技術を構築 ～

当社は「バイオコハク酸」の事業創出に向けて、2022年2月28日、公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）発のバイオベンチャー Green Earth Institute 株式会社（以下、GEI）と研究開発契約を締結し、商用生産に向けた研究開発を本格的に開始することをお知らせいたします。

コハク酸は食品添加物の他、工業用途でも幅広く使用され、昨今ではコロナ下での巣ごもりにより入浴剤用途も含めて需要が増加しています。さらに、環境問題対応素材である生分解性樹脂の原料としても使用され、全世界の市場規模は約 1.5 億ドル^{※1}、2027 年にかけての年平均予想成長率は約 6～7%^{※2}と年々需要量が増加しています。一方、現在製造されているコハク酸は、その大部分が石油を原料とした石油化学製造プロセスで生産されていることから、バイオプロセスにより製造するバイオコハク酸の拡大が望まれています。当社グループのエア・ウォーター・パフォーマンスケミカル（株）は、コハク酸の国内トップメーカーとして、石油系コハク酸の製造・販売に長年携わっており、脱炭素社会・資源循環型社会の実現に向けて、バイオコハク酸のラインアップ化など環境に配慮した生産技術・プロセス技術の構築に取り組んでいます。

GEI は、微生物を使ってバイオマスから化学品を生産する「バイオリファイナリー技術」を活用したバイオ化学品の開発に取り組み、アミノ酸や樹脂原料など数多くの製品を商用化段階へと進めた実績があり、バイオ化学品の事業化に関する知見を蓄積してきました。

当社は、GEI が有するバイオリファイナリー技術に着目して 2021 年 6 月、同社に出資^{※3}。バイオコハク酸の商用生産に向けて GEI と協議を重ね、このたび、商用生産に必要な菌体改良・製造プロセスの開発について同社と研究開発契約を締結することといたしました。

本開発において、GEI は RITE と共に高生産性を有する菌体と、最適な発酵プロセスの開発を進め、量産化検討によりバイオコハク酸の商用生産にかかるコスト低減を目指します。当社はエア・ウォーター・パフォーマンスケミカルで長年培ったコハク酸事業の知見を最大限に活かし、バイオコハク酸の事業化に向けた検討を推進。今後も環境問題対応素材の開発や、ケミカルリサイクルなど環境ビジネスへの進出を図るとともに、脱炭素社会・資源循環型社会に対応した事業への変革を加速していきます。

※1・2：GEI 調べ（各種調査レポート等に基づく）

※3：2021年6月11日付 当社ニュースリリース「RITE 発のバイオベンチャー Green Earth Institute 株式会社に出資」ご参照 <https://www.awi.co.jp/ja/business/news/news-8313908006665049162.html>

(ご参考)

当社グループは、国連サミットで採択された 2030 年までの持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組みを進めています。

今回の取り組みは、下記の開発目標に該当します。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

12 つくる責任 つかう責任



以上

【ニュースリリースに関するお問合せ先】

エア・ウォーター株式会社 広報・IR部 E-mail : info-h@awi.co.jp

担当 (大阪) : 中井・石井 TEL : 06-6252-3966 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号

担当 (東京) : 福島・鷺見 TEL : 03-3578-7804 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号